

日本道德教育学会第94回（令和元年度秋季）大会 開催のご案内及び大会プログラム

日本道德教育学会会長 永田 繁雄
第94回大会運営委員長 鈴木由美子

日本道德教育学会会員及び関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

令和の時代を迎え、本年度より小中学校ともに「特別の教科 道徳」が本格実施となりました。そのような中、今秋、本学会の第94回大会を広島大学で開催する運びとなりました。大会当日は以下のテーマのもと、全国の皆様と熱く議論し合い、深く考え合う2日間にしたいと考え、関係者一同、皆様をお迎えする準備を進めています。多くの方々のご参加をお待ちしています。

大会テーマ

平和な社会の創り手をどう育てるか －多様な価値観を認め合う道徳教育の展開－

■大会テーマ設定の趣旨

現代においてなお、いじめの問題など、必ずしも平和とは言えない現実があります。全ての子どもたちが平和で豊かに生きるためには、多様な価値観を認め合い活かし合うことが必要です。本大会では、長らく平和教育に取り組んできた広島ならではの道徳教育の実際と、発達の段階を踏まえた指導のあり方を提案し、議論を深めたいと考えています。

【大会概要】

- 開催日：令和元年11月9日（土）、10日（日）
- 会場：広島大学 東広島キャンパス 教育学部K棟、L棟
〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1
アクセス：JR山陽本線西条駅より広島大学行バス
広大中央口下車（約25分）
広島空港より西条駅行きリムジンバス
（約20分で西条駅到着、西条駅で上記バスへ乗換）
山陽新幹線東広島駅よりタクシー（約15分）
広島バスセンター/新白島駅より直通高速バス広大中央口下車（約1時間）
- 主催：日本道德教育学会
- 後援：文部科学省 広島県教育委員会 東広島市教育委員会 広島市教育委員会
全国小学校道徳教育研究会 全日本中学校道徳教育研究会
全国公民科・社会科教育研究会
- 事務局：広島大学大学院教育学研究科 宮里研究室（教育学部棟C712研究室）
運営委員：鈴木由美子 宮里智恵 山内規嗣 山崎茜
（お問い合わせ担当：山崎茜：E-mail akaney@hiroshima-u.ac.jp /Tel 082-424-4261（直通））
- 参加申し込み：本学会ホームページに開設している参加申し込みサイト（近畿日本ツーリスト）またはFAXにて事前にお申し込みください。大会の発表者も必ずお申し込みをお願いいたします。
- 会費：会員：3000円 一般参加者：3000円 学生：1000円
- 情報交換会：会員・一般：5000円 学生：3000円
- お弁当：1000円（11月10日分のみ、お茶付）



大会プログラム

大会1日目 11月9日(土)

11:00~13:00 理事会 (教育学部第3・第4会議室)

12:30~13:30 大会参加受付

13:30~13:50 **開会行事** (教育学部 K201 大講義室)

大会開催校代表挨拶 中條 和光 (広島大学大学院教育学研究科 副研究科長)

日本道德教育学会会長挨拶 永田 繁雄 (東京学芸大学)

大会運営委員長挨拶 鈴木 由美子 (広島大学)

13:50~14:40 **基調講演**

演題 「平和な社会の創り手をどう育てるか
~グローバル時代における多文化共生の視点から~」
比治山大学学長・広島大学名誉教授 石井 眞治氏

15:00~17:00 **シンポジウム1**

テーマ 「道德教育から平和を考える -多様な価値観を認め合うということ-」

コーディネータ: 澤田 浩一氏 (國學院大学 教授)

シンポジスト: 宗教社会的アプローチ デラコルダ・ティンカ・川島氏 (広島大学 講師)

哲学的アプローチ 藤永 芳純氏 (大阪教育大学 名誉教授)

教育方法的アプローチ 谷田 増幸氏 (兵庫教育大学 教授)

17:30~ **情報交換会** 西条 HAKUWA ホテル 2階宴会場

大会2日目 11月10日(日)

8:30~ 大会参加受付

9:00~11:50 **自由研究発表** (第1分科会~第14分科会 教育学部L棟, K棟講義室)

12:00~13:00 昼食・休憩 (評議員会: 教育学部第3・第4会議室 12:00~13:00)

13:00~15:00 **シンポジウム2** (教育学部 K201 大講義室)

テーマ 「発達の段階を踏まえた多様な価値観を認め合う道德教育の展開」

コーディネータ: 椋木 香子氏 (宮崎大学 教授)

シンポジスト: 小中一貫道德教育プログラムについて 平田 剣士郎氏 (三次市立三次中学校 教諭)

高校における道德教育について 吉川 由縁氏 (広島県立黒瀬高等学校 教頭)

道德性の発達段階について 山田 洋平氏 (島根県立大学 准教授)

15:00~15:10 **閉会行事**

第95回大会運営委員長挨拶 走井 洋一 (東京家政大学)

日本道德教育学会副会長挨拶 柴原 弘志 (京都産業大学)

自由研究発表（大会2日目 11月10日（日）9:00～11:50）

【第1分科会】（教育学部 K102 講義室） 司会：行安 茂（岡山大学（名））

- 9:00～9:30 高宮 正貴（大阪体育大学）
道徳性の概念と道徳教育—アリストテレス、カント、ミル、デューイの比較から
- 9:35～10:05 上菌 恒太郎（長崎総合科学大学）
中華人民共和国の道徳教科書における生命尊重
- 10:10～10:40 ○西村 文吾 ○中森 千裕 田邊 尚樹 ○樋口 大夢（東京大学大学院）
道徳教育における評価の問題を考える—J.バトラーの思想に着目して—
- 10:45～11:15 安部 孝（名古屋芸術大学）
道徳性の育成と基本的生活習慣について—あいさつを視点に—
- 11:20～11:50 高橋 史朗（麗澤大学）
感知融合の道徳教育についての—考察

【第2分科会】（教育学部 K104 講義室） 司会：西野 真由美（国立教育政策研究所）

- 9:00～9:30 田邊 尚樹（東京大学大学院）
「習慣」の近代日本道徳教育思想史試論—元良勇次郎を中心に—
- 9:35～10:05 緒賀 正浩（明星大学）
森戸辰男の道徳教育観—その変遷と軸について—
- 10:10～10:40 足立 佳菜（東北文教大学）
平野武夫価値葛藤論における道徳授業構造
- 10:45～11:15 大津 尚志（武庫川女子大学）
フランスの小学校における道徳・市民教育
- 11:20～11:50 長濱 博文（桐蔭横浜大学）
災害後の青少年に求められる自己肯定感を維持するための道徳的課題に関する考察

【第3分科会】（教育学部 L207 講義室） 司会：林 泰成（上越教育大学）

- 9:00～9:30 中野 真悟（刈谷市立日高小学校）
Society5.0時代に向けた年間指導計画の運用における組織学習
- 9:35～10:05 竹野 正純（江南市立古知野中学校）
「メンター制度」で教師のやる気を高め、道徳教育の活性化を図った取組
～教師の困り感を解消し、心に種蒔く道徳科の授業を目指して～
- 10:10～10:40 中田 豪一（習志野市立第六中学校）
中学校における道徳授業力向上をめざす取り組み
—自主研修ユニットを核にした時短校内研修—
- 10:45～11:15 大館 昭彦（千葉県教育庁東葛飾教育事務所）
教科化と道徳教育推進教師の役割—小・中学校の違いに着目して—
- 11:20～11:50 今川 美幸（兵庫県教育委員会）
道徳科における評価研究が教師にもたらすこと

～ある研究グループの取り組みを通して～

【第4分科会】（教育学部 L206 講義室） 司会：浅見 哲也（国立教育政策研究所）

- 9：00～ 9：30 寺崎 賢一（麗澤大学・都留文科大学）
「深い学び」を実現するために ―その動機は善なのか幸福なのか―
- 9：35～10：05 松原 弘（大阪府和泉市立郷荘中学校）
「何に？」（What?）と「何で？」（How?）で「畏敬」は怖くない
- 10：10～10：40 芳賀 重行（福島県いわき市立高坂小学校）
子どもたちの共通体験が生きる授業のあり方
―道徳教育全体計画別葉を生かした授業計画―
- 10：45～11：15 青谷 章弘（広島大学附属東雲中学校）
モラルジレンマ教材を用いて価値観を交流する授業実践
～「価値観構成型ジグソー法」の提案～
- 11：20～11：50 加藤 宣行（筑波大学附属小学校）
教材の読みの質的転換から授業を構想する

【第5分科会】（教育学部 L204 講義室） 司会：齋藤 嘉則（香川大学）

- 9：00～ 9：30 矢作 信行（武庫川女子大学大学院）
道徳科における、子供のよさを伸ばす個人的思考と協働的思考に関する研究
- 9：35～10：05 星 美由紀（福島県郡山市立郡山第五中学校）
総合単元的な授業構造による、人物教材を自分自身の問題として考える試み
―「国境なき医師団 貫戸朋子」を教材として―
- 10：10～10：40 平林 香里（高知大学教職大学院）・森 有希（高知大学）
支持的基盤のある学級づくりにつながる道徳授業の在り方に関する実践的研究
―総合単元的な道徳学習の実践と支持的基盤形成状況の把握―
- 10：45～11：15 星 裕（北海道教育大学）
道徳の教科化が授業に関する研究動向に与えた影響
- 11：20～11：50 永里 智広（鹿児島市教育委員会）
対話学習における自己内対話の推移分析的研究

【第6分科会】（教育学部 L109 講義室） 司会：島 恒生（幾中央大学）

- 9：00～ 9：30 門脇 大輔（鳥取市立末恒小学校）
人物教材を活用した道徳科授業づくりの工夫
- 9：35～10：05 柴田 八重子（愛知淑徳大学）
子供たちが創り深める「主体的・対話的で 深い学び」のある授業
～“問い”を自分たちで生み出し更新する道徳科の授業～
- 10：10～10：40 磯部 一雄（札幌市立北野台中学校）・杉中 康平（四天王寺大学）
「動き」のある授業で多様な児童生徒の思いを引き出し、学び合う道徳授業のあり方
―杉原千畝の生きざまから国際理解を学ぶ―

- 10：45～11：15 野本 玲子（神戸医療福祉大学）
 答えが1つでない課題を考え議論する道徳授業のねらいと評価
 ～どうなったら授業のねらいが達成できたと言えるのか～
- 11：20～11：50 由良 健一（尼崎市立小園小学校）
 子どもからの問いを引き出すことによって主題に迫る道徳科授業のあり方

【第7分科会】（教育学部 L108 講義室） 司会：白木 みどり（金沢工業大学）

- 9：00～ 9：30 齋藤 道子（武庫川女子大学大学院）
 自己のよりよい生き方、在り方を自ら問い、学び、探究し続ける道徳的資質・能力の
 育成Ⅱ ―総合単元的プログラム型道徳学習の展開―
- 9：35～10：05 石川 雅春（愛知県西尾市立西野町小学校）
 深い学びのために ―小1『くりのみ』の3実践の比較を通して―
- 10：10～10：40 佐々木 篤史（弘前大学教育学部附属中学校・弘前大学大学院）
 生徒の「主体化」を促す道徳科における指導について
- 10：45～11：15 増田 千晴（江南市立古知野中学校）
 主体的・対話的で深い学び ～深い学びをする道徳授業～
- 11：20～11：50 坂本 哲彦（山口県山口市立上郷小学校）
 授業のユニバーサルデザイン化における道徳科教材に関する研究

【第8分科会】（教育学部 L107 講義室） 司会：植田 和也（香川大学）

- 9：00～ 9：30 尾崎 正美（岡山大学教育学部附属小学校）
 道徳科の授業におけるケア的思考の意味についての考察
- 9：35～10：05 足立 由美子（東京都墨田区寺島中学校）
 道徳の授業にハワイ P4C を生かす試み
- 10：10～10：40 広中 忠昭（麗澤大学）
 道徳授業における深い学び
 ～よりよく生きようとする思いを育てる授業を目指して～
- 10：45～11：15 丸岡 慎弥（大阪市立香蓼小学校）
 教科書教材を活用した質の高い授業法の開発
- 11：20～11：50 岡田 芳廣（早稲田大学）・○矢野 雄大（早稲田大学教職大学院）
 反転学習とドラマによる主体的・対話的で深い学び

【第9分科会】（教育学部 L104 講義室） 司会：広岡 義之（神戸親和女子大学）

- 9：00～ 9：30 坂口 幸恵（麗澤大学大学院）
 「児童生徒の道徳性の発達を促す指導と評価の在り方について」
 ～認め、励ます個人内評価を通じて～

- 9：35～10：05 東風 安生（北陸大学）
道徳科における深い学びをめざして -自己評価の活用を窓口にして-
- 10：10～10：40 賞雅 技子（東京家政大学附属女子中学高等学校・実践女子大学）
道徳科授業における自己評価の在り方
～学習状況を評価する一つの手がかりとして～
- 10：45～11：15 山本 理恵（千葉県東金市立東中学校）
「宿題」からの第1次思考を活用した道徳科の授業と自己評価
- 11：20～11：50 関根 明伸（国土舘大学）
道徳科の評価に関する概念的再検討

【第10分科会】（教育学部 L102 講義室） 司会：富岡 栄（麗澤大学）

- 9：00～ 9：30 浅部 航太（北海道立教育研究所）
ねらいの明確化の支援に向けた教科用図書教材の分析
～内容項目〔感謝〕を中心に～
- 9：35～10：05 淀澤 勝治（兵庫教育大学）
道徳教材に偉人伝を取り扱う意義と課題に関する一考察
- 10：10～10：40 多田 義男（筑波大学附属中学校）
現代的な課題に向けての道徳科教材づくり
- 10：45～11：15 ○後藤 和之（宮崎市立宮崎東小学校） 椋木 香子（宮崎大学）
読み物教材における教材分析の手法の開発

【第11分科会】（教育学部 K108 講義室） 司会：走井 洋一（東京家政大学）

- 9：00～ 9：30 ○小山 久子（大阪芸術大学） 押谷 由夫（武庫川女子大学）
指導方法改善による道徳に関する意識変化について(2)
-主に授業感想文に対するコーディングルールの活用-
- 9：35～10：05 松原 好広（江東区立大島南央小学校）
児童の道徳性を養う校長講話の在り方 ～道徳教育の新たな枠組みを通して～
- 10：10～10：40 居林 晃一郎（京都市教育委員会 総合教育センター指導室）
特別の教科 道徳 ～授業改善のポイント～
- 10：45～11：15 ○押谷 由夫（武庫川女子大学） ○木崎 ちのぶ ○谷山 優子 矢作 信行 齋藤 道子
（武庫川女子大学大学院） 小山 久子（大阪芸術大学） 醍醐 身奈（目白大学）
道徳教育全国調査の実施（2019.3）と結果分析(1)-統計的分析-
- 11：20～11：50 ○矢作 信行 ○齋藤 道子 木崎 ちのぶ 谷山 優子（武庫川女子大学大学院）
押谷 由夫（武庫川女子大学） 小山 久子（大阪芸術大学） 醍醐 身奈（目白大学）
道徳教育全国調査の実施（2019.3）と結果分析(2)-自由記述の分析-

【第12分科会】（教育学部 K114 講義室） 司会：柳沼 良太（岐阜大学）

- 9：00～ 9：30 作田 澄泰（早稲田大学総合研究機構 教師教育研究所）
自己肯定感と主体性を高める道徳教育方法に関する考察

ーイエナ教育事例による会話形態を参考にしてー

- 9：35～10：05 中島 敦夫（東広島市立久芳小学校・広島大学教職大学院）
道徳教育を基盤としたグローバル社会に対応できる児童の育成
ー図画工作科との関連を通してー
- 10：10～10：40 三橋 和博（那賀町立鷺敷中学校）
自分事として捉え、考え議論する道徳科に関する実践研究
- 10：45～11：15 石黒 真愁子（麗澤大学大学院）
道徳と音楽に関する一考察
- 11：20～11：50 鈴木 賢一（愛知県あま市立七宝小学校）
「学校全体」で「職員一丸」となって取り組む道徳教育
～どのようにして道徳の魅力にとりつかれていくか～

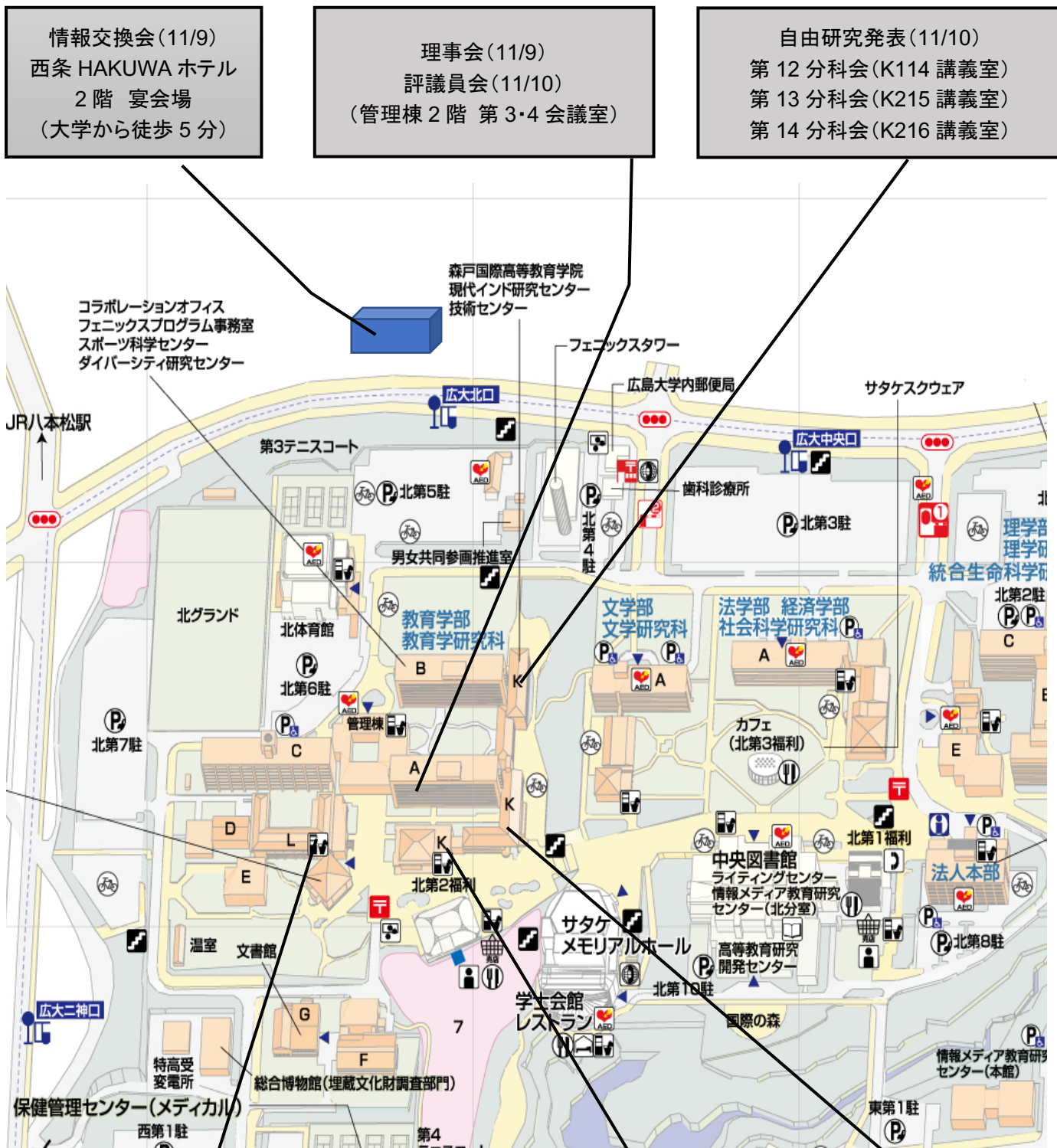
【第13分科会】（教育学部 K215 講義室） 司会：中野 啓明（新潟青陵大学）

- 9：00～ 9：30 谷山 優子（神戸女子大学・武庫川女子大学大学院）
特別支援教育の視点を根幹とした道徳教育
- 9：35～10：05 植田 清宏（園田学園女子大学・大手前大学）
正の自己スキーマを確立する道徳教育 ーケアリングの精神に基づいてー
- 10：10～10：40 上原 智香子（明治大学大学院）
教科「道徳」実施による道徳規範および批判的思考態度・共感性の変化
ー静岡と沖縄における中学生調査 2017-2019 年度比較報告ー
- 10：45～11：15 大庭 茂美（元・九州女子短期大学）
幼児期の徳育ー手作りの環境教育を用いてー
- 11：20～11：50 彦坂 聖子（堺市立西陶器小学校・武庫川女子大学大学院）
地域社会に開かれた道徳教育カリキュラムの開発
～年間を通した2校間交流をベースとして～

【第14分科会】（教育学部 K216 講義室） 司会：鈴木 明雄（麗澤大学）

- 9：00～ 9：30 黒澤 幸子（昭和女子大学現代教育研究所） 醍醐 身奈（目白大学）
学校・家庭・地域が連携・協働して取り組む道徳教育
- 9：35～10：05 木崎 ちのぶ（武庫川女子大学大学院）
道徳教育を基盤として家庭と学校が協働する子育て教育に関する研究（3）
- 10：10～10：40 ○吉田 誠（山形大学） 逸見 祐輔（山形大学附属小学校）
学級目標達成に向けた道徳科単元学習を核とするカリキュラムマネジメント
ーホワイトボード・ミーティング®を用いたエピソード評価とカリキュラム改善ー
- 10：45～11：15 横山 愛（あいあい保育園）
異年齢保育における道徳心の芽生えに関する一考察
- 11：20～11：50 森田 直樹（地藏寺宗教教育研究所）
「利他行とコンプロメントトレーニング」による仏教布教の研究
ー子どもの抱える心の問題をとおしてー

構内のご案内



自由研究発表(11/10)
 第3分科会(L207 講義室) 第8分科会(L107 講義室)
 第4分科会(L206 講義室) 第9分科会(L104 講義室)
 第5分科会(L204 講義室) 第10分科会(L102 講義室)
 第6分科会(L109 講義室)
 第7分科会(L108 講義室)

開会行事(11/9)
 基調講演(11/9)
 シンポジウム 1(11/9)
 シンポジウム 2(11/10)
 閉会行事
 (K201 大講義室)

自由研究発表(11/10)
 第1分科会
 (K102 講義室)
 第2分科会
 (K104 講義室)
 第11分科会
 (K108 講義室)